

伊勢志摩国立公園ナショナルパーク化 キックオフシンポジウム



LIFE & PARK

伊勢志摩国立公園指定70周年



世界が認める 伊勢志摩国立公園

本年5月、伊勢志摩地域を舞台にサミットが開催されました。サミット開催地として伊勢志摩が選ばれた理由としてあげられたのが「日本の原風景ともいえる美しい自然があること」でした。G7 首脳陣からは、「伝統の継続性と悠久の歴史を感じた」「景色、自然が最高である」などの感想が寄せられ、また、海外メディアからの取材も増えるなど、伊勢志摩の自然と文化は今、国内外から大きな注目を集めています。

9.11 日

100 名
無料

申込は裏面

10:00 ~
11:15

三重県営サンアリーナ
レセプションルーム

基調講演

「国立公園満喫プロジェクト」の推進について

環境省自然環境局国立公園課長 岡本 光之氏

環境省では、政府が本年3月30日にとりまとめた「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づき、日本の国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてのブランド化を図ることを目標に、「国立公園満喫プロジェクト」として、8カ所の国立公園を選定し、それぞれの地域協議会において関係者が連携して、2020年までに訪日外国人を惹きつける取組を計画的、集中的に実施することとしています。そのプロジェクトの詳細について講演いただきます。

パネルディスカッション

伊勢志摩国立公園の魅力と世界を魅了するナショナルパーク化に向けて ～サミットのレガシーを活かすために～

G7 伊勢志摩サミットの開催により、「伊勢志摩」の知名度、自然のすばらしさの認知度が大きく向上しました。また、地域住民には、一体感、総合力、国内外からお越しいただくお客様へのおもてなしの心がさらに醸成されました。日本の歴史・文化が融合した自然、そして人の暮らしや営みに育まれた自然を有する伊勢志摩が、これからナショナルパークとして飛躍するためのキックオフとなるパネルディスカッションを行います。

コーディネーター



鈴木 英敬
三重県知事



石原 義剛氏
海の博物館館長



江崎 貴久氏
海島遊民くらぶ代表



坂 美幸氏
月兎舎 NAGI 編集長



笹岡 哲也氏
神宮司廳営林部長

パネリスト (五十音順)

伊勢志摩国立公園について

概要

指定

1946年11月20日

面積

陸域:55,544ヘクタール

海域:19,100ヘクタール

公園区域

伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町

伊勢志摩
国立公園内
の4市町

伊勢市
Ise-city

南伊勢町
Minamiise-town

鳥羽市
Toba-city

志摩市
Shima-city

特色

伊勢志摩国立公園は、三重県中央部に位置する志摩半島と、その周りに広がる国立公園で、おおよそ2つのエリアに分けられます。一つは、伊勢神宮と背後に広がる自然豊かな森林環境を中心とした内陸のエリア、もう一つは複雑な地形・地質及び小さな入り江と岬が無数に点在するリアス海岸に代表される海岸沿いのエリアです。

ほかの国立公園に比べると、民有地の割合が96%以上と非常に高く、人の生活圏を多く含むため、伊勢神宮、海女漁、真珠養殖に代表される地域の生活、歴史、文化、風習に深くふれることができるのが特徴で、美しい景観を誇るとともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。

伊勢志摩国立公園指定70周年事業について

今年で指定70周年を迎える伊勢志摩国立公園では、「神の恵み 海、森、人の70年」をキーワードに記念事業を開催しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.iseshima-kanko.jp/nationalpark/>

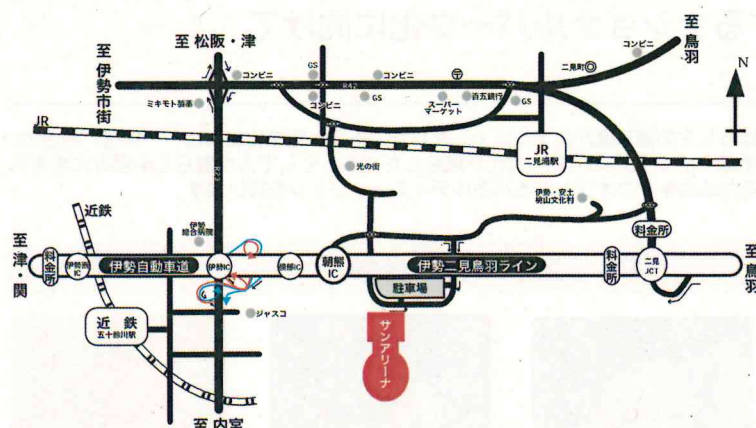
【主な事業】

伊勢志摩国立公園指定70周年記念式典（11月20日）

全国エコツーリズム大会（11月20日～22日）



会場へのアクセス



【公共交通機関をご利用の場合】

伊勢市駅・宇治山田駅・五十鈴川駅より三重交通バスをご利用ください。

（CANバスもご利用いただけます。）

【お車をご利用の場合】

伊勢二見鳥羽ライン朝熊ICまたは二見ICをご利用ください。

お申込み・お問い合わせ

■お名前・参加人数をご記入のうえ、下記までメールまたはFAXにてお申込みください。

三重県農林水産部みどり共生推進課 自然公園班

TEL: 059-224-2627 FAX: 059-224-2070 midori@pref.mie.jp

Facebook「みえの自然」 www.facebook.com/mienoshizen/